



# スプリンクルスリム 施工・取扱説明書

対象製品番  
G17SS□/G17BS□/G18SV□/G18BV□  
G19SV□/G19BV□/G25FS□/G25FV□

ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、  
正しくご使用下さい。

●お客様へ  
お読みになった後は、お使いになる方が  
いつでも読める所に必ず保管して下さい。

●工事店様へ  
施工後、この説明書をお客様へお渡し下さい。

## 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明して下さい。

### 注意

- 修理技術者以外の人、水栓柱本体内部を分解しないで下さい。  
故障や水漏れの原因になります。
- 凍結が予想される地域では必ず水抜き栓を設置して下さい。  
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 配管の深さは各自治体ごとに決まり（凍結深度）がございます。100mmより深い場合は指示に従って下さい。浅いと凍結による管破損などの可能性があります。
- 散水用です。  
飲用などの用途には使用できません。

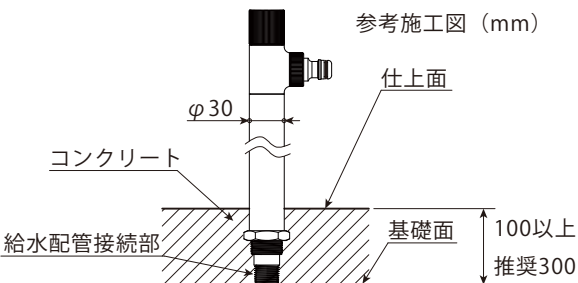
## 適切な使用条件

|        |                    |                    |
|--------|--------------------|--------------------|
| 給水圧力   | 最低必要水圧（流動時）0.05MPa | 最高使用水圧（静止時）0.75MPa |
| 使用可能水質 | 水道水及び飲用可能な井戸水      |                    |
| 用途     | 散水用                |                    |

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2～0.3MPa程度に減圧して下さい。

## 施工手順

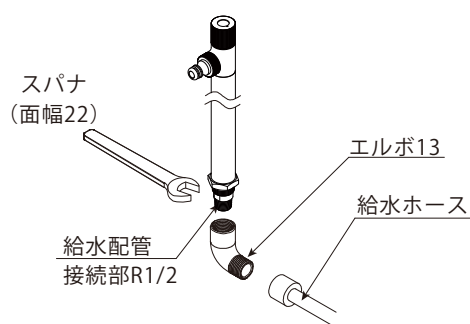
### 1 設置場所の確認 - 給水配管の位置を確認する。



### 注意

- 水栓柱は住宅の基礎面上に設置して下さい。
- P C板などの十分強固な上に設置して下さい。
- 配管の深さは各自治体ごとに決まり（凍結深度）がございます。100mmより深い場合は指示に従って下さい。

### 2 水栓柱の取付け- 水栓柱を所定の位置に立てかけ、給水配管を接続する。



### 注意

- 接続の際は、給水配管接続部が回らないよう、スパナ等の工具で掴んで接続して下さい。
- 取付け前、取付け後には必ず通水し、配管のゴミを洗い流して下さい。（フラッシング）  
※フラッシング不足に起因する水漏れや破損は、購入からの期間に関わらず有料修理となります。施工後数日～数ヶ月で、『水が出ない』『止まらない』等のお問い合わせが頻発しております。その一番の原因は、フラッシング不足により、『蛇口の施工時に発生したゴミ等が止水部に詰まるため』です。

### 3 通水確認

蛇口の施工後に、水が流れるか、止水できているかどうかを点検します。  
このとき、確実にフラッシングを行ってください。

フラッシング：蛇口を全開し、約30～60秒間勢いよく通水を行ってください。

## 凍結予防

### 凍結が予想される地域では、必ず水抜き栓を設置してください。

※凍結による破損で水漏れが発生する場合があります。

水抜き栓を設置していない現場で、凍結のおそれがある場合は、水栓より少量の水を出してください。

※水を流し続けることで、凍結を予防できる場合があります。  
(目安として1分間に牛乳ピン1本程度)

※凍結による破損はお取付けの地域、購入からの期間に関わらず有料修理となります。  
一度でも凍結すると破損し水漏れが発生するため、確実に凍結予防策を講じてください。

## 日頃のお手入れ

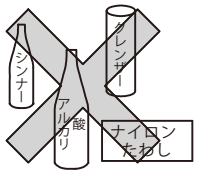
製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。  
快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取して下さい。
- 汚れが目立つ場合は、お湯(40℃)で薄めた中性洗剤で軽く拭き取り、その後よく水拭きしてから、布で乾拭きしてください。

### 注意

次のものは使用しないで下さい。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類  
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわし など



## ご使用に関する安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

### 警告

- 小さいお子様だけのご使用は、避けて下さい。  
やけど・けがをするおそれがあります。

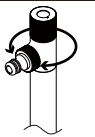
### 注意

- 製品に強い力や衝撃を与えないで下さい。  
故障や水漏れの原因になります。
- 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないで下さい。  
器具が破損し、けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないで下さい。  
磨耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時に吐水口部から微量の水がにじみ出るおそれがあります。
- 解氷機やアースを水栓に通電しないで下さい。  
水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- めっきおよび塗装部品は、ぶつかけたり落としたりしないでください。  
また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。  
めっきおよび塗装の表面が割れて、けがをするおそれがあります。
- めっきおよび塗装の表面が割れた場合は使用しないでください。  
けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。
- 強くこすると、色落ちしたり、表面素材が剥がれる恐れがありますので、ご注意ください。
- 洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいにふき取ってください。  
本体の割れや変色変質の原因となります。

## 定期的な点検：稼働部の確認

可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になりますので、工事店様に修理をご依頼下さい。吐水口の点検については下記を参照下さい。

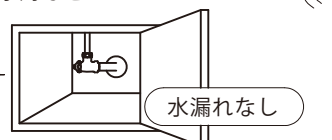
- 月1回を目安に、定期的に吐水口を回して下さい。  
吐水口を長期間回さずに使用すると水あかなどが付着し、無理に回そうとすると、水漏れ・異音の発生の原因になります。  
吐水口が回らなくなった場合は、工事店様に修理をご依頼下さい。



## 定期的な点検：配管周りの水漏れ・器具のガタツキ

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認して下さい。（年2回を目安）  
定期的に、器具のガタツキがないか確認して下さい。（年2回を目安）  
劣化・磨耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

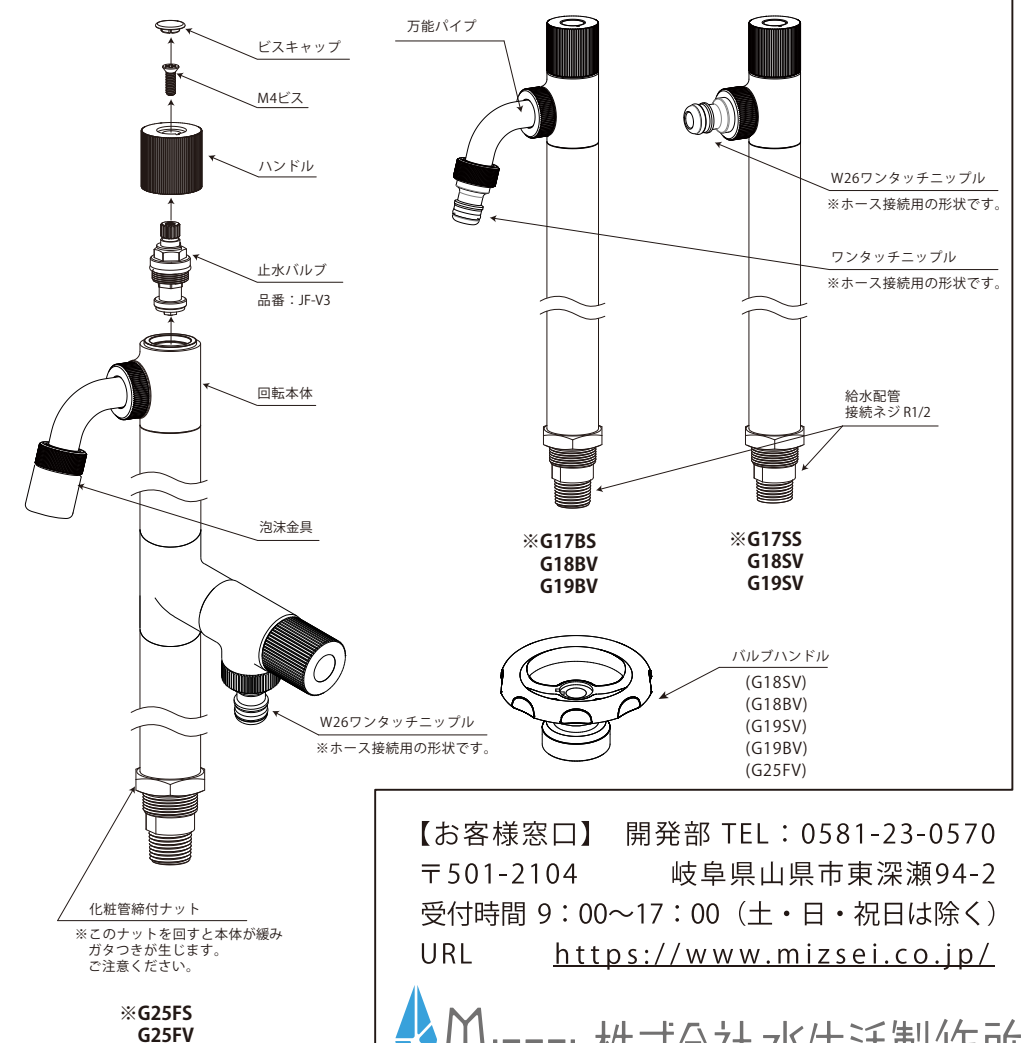
確認



水漏れを確認した場合は、配管中の元栓を閉めて下さい。

## 各部の名称

- 交換部品の手配や、交換手順としてご参考ください。



【お客様窓口】 開発部 TEL：0581-23-0570  
〒501-2104 岐阜県山県市東深瀬94-2  
受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日は除く）  
URL <https://www.mizsei.co.jp/>

